



2009
新春



JCI Junior Chamber International Nishinomiya
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

社団法人 西宮青年会議所



あなたの発想と
考え方で、JCが
変わり、地域が
変わる。



2009年度テーマ・スローガン

巧妙且つ大胆に

～潔い覚悟、変革する勇氣、戦略的かつ攻撃的な発信～



2009年度 年頭のご挨拶



社団法人 西宮青年会議所 第59代理事長 平山 伸吾

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。旧年中は一方ならぬご厚情を賜り誠に有り難うございました。本年も会員一丸となり、JCらしく「英知と勇気と情熱」に満ちあふれた運動をして参りたいと心を新たにしております。更なるご指導ご鞭撻と、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、社団法人西宮青年会議所は、2010年度に60周年という大きな節目を迎えます。

時代や情勢が変われども、1950年より「認証番号5番」として全国780余りの各地青年会議所に先駆けて創立された誇りと、東京他6JCと共に日本青年会議所設立を行った「運動起源7つの中の1つである」という誇りをアイデンティティーとして、また、その創始からの精神を西宮JCの伝統として重んじ今日まで58年間活動して参りました。

しかしながら、現代社会における時流のスピードは想像以上に速く、創始からの精神はそのままに、活動内容については変える必要に迫られているものも多くあると考えております。伝統を重んじて今を精査しつつも、未来への明確なビジョンを描き、「変えるべきものは変えていく」を実践し、地域社会により大きく貢献して参りたいと考えております。

青年会議所はいつの時代も「変革の能動者」であると自覚しております。

そのためにも、存在価値や存在意義について真摯に自問自答し続け、自己変革によって足元を固めることが先決であると考えております。まずは自らを律し、それを以て対外へ発信していく事で、地域や行政から一層期待され信頼される唯一無二の存在となることを目指して参ります。更には真のリーダーとして復権せねばという強い使命感を持ち、志高く活動して参ります。

その先には確かな時代が拓け、「明るい豊かな社会」の実現があると信じております。

あらゆる事に対して潔い覚悟を決め、変革する勇気をもって地域社会に対し、時には攻撃的に発信して参ります。それらが確固たる根拠に基づいたものであるならば、経済人らしい巧妙な計画と、青年らしい大胆なアクションを用いる事で具現化できると確信致しております。

2009年度 社団法人西宮青年会議所は、「巧妙且つ大胆に」運動展開致します。本年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご多幸とご繁栄を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



西宮市長 山田 知 様

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

西宮青年会議所の皆様におかれましては、西宮のPR事業や青少年の健全育成事業、国際交流事業などを通じ、「明るく豊かな社会の実現」に寄与されるなど、西宮市政発展のため、ご尽力を賜っておりますこと、心からの感謝と敬意を表します。

さて、私はさらなるまちづくりを進めたいとの思いから3期目に臨み、先の市長選挙で再選させていただきました。今、身の引き締まる思いで新年を迎えております。この愛する西宮を「みんなの夢がかなう街」とするために全力で取り組んでまいります。若い皆様も西宮のまちに夢を持っていただき、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

西宮青年会議所のますますのご発展と、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことをお祈りいたします。



阪神南県民局長 青山 善敬 様

新年明けましておめでとうございます。

社団法人西宮青年会議所の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

西宮青年会議所におかれましては、地域の若きリーダーとして、青少年育成、まちづくり、世界を結ぶ友情をテーマとした活動に熱心に取り組み、着実に成果を挙げてこられたことに敬意を表します。

阪神南民局では、市民主体の幅広い社会経済活動が展開する「市民文化社会」の形成をめざして、青年会議所をはじめ、幅広い県民の皆様との参画と協働のもと、魅力ある元気で安心安全な地域づくりをめざす様々な政策に取り組んでいるところです。

今後とも、西宮青年会議所のさらなるご支援とご協力をお願いするとともに、2010年の設立60周年という節目に向けて、貴所のますますのご発展と皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



西宮市教育長 眞鍋 昭治 様

明けましておめでとうございます。

西宮市青年会議所の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。平素は西宮教育の推進にご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

教育では、ITの発展による情報の氾濫や核家族化など社会変化が進み、世代を超えた人と人とのコミュニケーションや自然とのふれあい等の体験を通しての学びが大変重要になってまいります。地域の次代を担う子どもたちの未来が、より豊かなものになるために、関係者が相互に連帯し、子どもの心が育つ場を共に築き、価値の教育を重視した総がかりの教育に邁進していくことが大切と思っています。青年会議所の皆様の「明るい豊かな社会」の実現を目指し、英知と勇気と情熱を持ってされている活動に期待いたします。



(財)西宮くすの木会 理事長 堤 隆裕 様

A HAPPY NEW YEAR!!

社団法人西宮青年会議所が59年目の青年会議所運動を素晴らしい役員の皆様を迎えられ、展開されますことを心よりお慶び申し上げます。

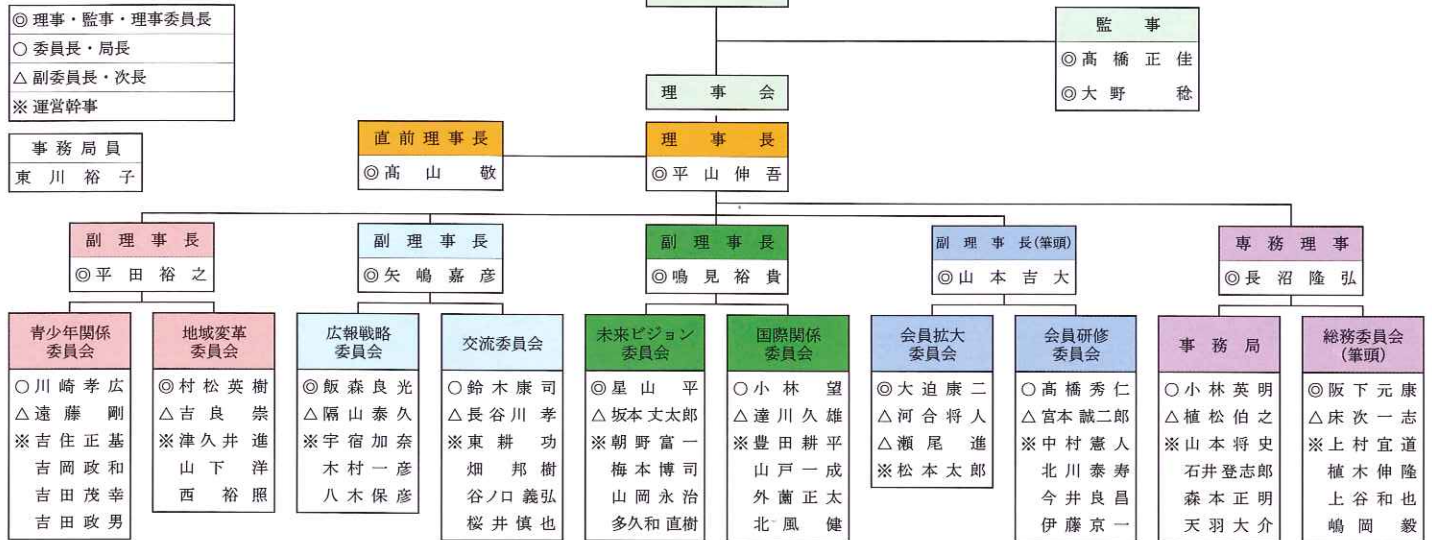
私たち(財)西宮くすの木会は、「国際感覚豊かで優れた西宮っ子」を育成する為に、西宮とアメリカとの高校生の交換留学プログラムを柱に活動しておりますが、平山理事長をはじめとする西宮JCの皆様には当会運営のご協力に多くの人材、そして財政面からも多大なるご支援を頂いております事、紙面をお借り致しまして御礼申し上げます。

私たちは西宮JC創立30周年記念事業として、皆様の努力と情熱によって立ち上がった当会を、より公益的な団体とすべく、これからも精一杯活動して参ります。

半世紀を超える気が遠くなるほどの年月を、西宮市のまちづくり・青少年育成に捧げてこられた皆様に対し、深く敬意を表し、西宮JCがこれからも「明るい豊かなまちづくり」に、そして西宮の青少年育成のためにご活躍されることをご期待いたしております。

2009年度西宮青年会議所について

2009年度委員会組織図



2009年度出向者一覧

外部団体

財団法人西宮市文化振興財団
社会福祉法人西宮市社会福祉協議会
西宮市花と緑にする会
西宮市観光協会の会
西宮市同和市民祭りの実行委員会
西宮市交通安全協議会
西宮市ノーマライゼーション推進協議会
スポーツクラブ21ひょうご
健康ひょうご推進協議会
財団法人西宮国際交流協会の会
NPO法人西宮NPO支援協議会
西宮コミュニティ放送番組審議会
西宮市警察署協賛協議会
西宮市特別職報酬等審議会
社会福祉法人環境保全連絡協議会
西宮市環境PR協議会
兵庫県地域ビジョン委員会

財団法人 西宮くすの木会

理事 長 堀 隆 裕
(2005年度理事長)
常務 理事 鳴見 裕 貴
理 事 平山 伸 吾
理 事 高橋 正 佳
事 務 局 長 小 林 望
事 務 局 次 長 達 川 久 雄
事 務 局 員 豊 田 耕 平
事 務 局 員 山 戸 一 成
事 務 局 員 外 蘭 正 太
事 務 局 員 北 風 健

社団法人 日本青年会議所

会 頭 補 佐
JC プ ラ イ ド 実 践 会 議 委 員 員
真 の 日 本 男 児 育 成 委 員 会 委 員 員
近畿地区協議会
副 地 区 会 員 大 会 運 営 委 員 会 委 員 員
兵庫ブロック協議会
副 政 特 別 委 員 員
員 大 会 運 営 委 員 員
JC プ ラ イ ド 実 践 委 員 員
27 未 来 ビ ジ ュ 推 進 委 員 員
日 本 JC 連 携 委 員 員
高 山 顧 問 セ ク レ タ リ ー
鳴 見 副 会 長 セ ク レ タ リ ー 筆 頭
ILSO (国際青年会議所姉妹組織)
ILSO カ ウ ン シ ラ ー (2009-2010)

2009年度事業予定

例会・事業予定	その他事業・活動
1月度例会及び新春賀会 京都会議 (京都)	・ 市長マニフェストの政策懇談会の開催
2月度例会	・ 公開討論会の開催
3月度例会	・ にしのみや市民まつり実行委員会への協力
4月度例会 兵庫ブロック協議会公式訪問	・ 財団法人西宮くすの木会に関する業務
5月度例会	・ 行政との連携
6月度例会 ASPAC (長野)	・ 市民団体への支援
7月度例会	・ チーム・マイナス6%運動への参加
近畿地区地区会員大会	・ 姉妹JCクアラ・ルンプールJCとの交流
サマーコンファレンス2009 (横浜)	・ 青少年育成に関する事業
8月度納涼例会 第34回にしのみや市民祭り	・ 新会員事業「青春の居酒屋」
9月度例会 宮っ子育成プログラム2009開催	・ 例会内での3分間スピーチの実施
10月阪神7青年会議所合同例会 全国大会 (那覇)	・ 西宮JC60周年式典に関する業務 など
11月度例会の開催 JCI世界会議 (チュニジア)	
12月度卒業例会	
1・2・7・11月 公開研修事業	

2009年度役員からのご挨拶



直前理事長 高山 敬

H12年入会 高山産業(株) S45年生
新年明けましておめでとうござい
ます。昨年は大変お世話になりました。
心より感謝申し上げます。2009年度
も引き続き西宮青年会議所をよくお願い
いたします。本年は直前理事長といたしまして、
平山理事長の良き相談役として務めたい
でございます。
また、近畿地区協議会副会長(地区会員大会
担当会務副会長)・兵庫ブロック顧問として出
向させていただきます。今までの経験を活かし
て更なる青年会議所運動を推進し、来る60周年
に繋がる担いを果たして参ります。一年間どう
ぞよろしくお願いいたします。



副理事長 山本 吉大

H13年入会 (株)洗陽電機 S45年生
あけましておめでとうございます。
旧年中は日本JICの委員長として出向
させていただきました。何とか大役を務め
ることができました。皆様の多大なるご支援
いただきましたおかげです。本当にありが
うございました。これまでの出向経験を活かし、地域
とLOMに対して力つよく活動してまいりたいと思
います。
そして会員拡大と会員研修の内部における2つ
の重要なミッションを与えていただきました。研
修は、JICの存在理由を常に問い、使命を全うす
ための志と能力を高める学び舎を目指しま
す。拡大は、JICの持つ素晴らしさを地域のリーダー
へ伝播することで多くの仲間を集めていきま
す。この2つの大役を全うすることで、地域とLOM
の活性化へとつなげていきたいと思います。本年も
変わらぬご指導を賜りますよう改めてお願い申
上げます。



専務理事 長沼 隆弘

H17年入会 長沼橋谷税務会計事務所
S45年生
深い覚悟をもって、専務理事職を全
うさせていただきます。メンバー全員
のお力を借りながら、それぞれの志がひとつの
大きな力になることを祈念して各事業に取り組
んでまいりますので、一年間、どうかよろしく
願います。



総務委員会

筆頭理事委員長 阪下 元康

H17年入会 (株)阪下建設 S50年生
事務的な職務は地域で目立ちにくい
ものですが、「あたりまえをあたりま
えにこなす」を目標に2009年度西宮青年会議所の
揺るぎない土台となる為、各種会議の設営を始め
各委員会が余分な事を気にすることなく事業に邁
進できるようにサポートを行い、また他団体や他
LOM、特別会員の窓口業務においては相手に信
頼感を感じて頂けるよりスピーディで責任感の
ある対応をしております。
「あたりまえをあたりまえてこなす」のは時とし
て非常に難しく、自分自身に対する厳しさがな
ければ出来ない事ですが、相手の状況や気持ち
を考慮し、思いやりをもって活動できる仲間と
共に困難を乗り越えることで、真の友情を育
める委員会にしてまいります。



会員研修委員会

委員長 高橋 秀仁

H12年入会 (株)高橋 S47年生
委員会の開催する研修事業を通じて
会員の「西宮JICらしさ」に磨きをかけま
す。会員に多彩な研修メニューを提供し、社会
に貢献でき、地域から信頼される青年会議所メン
バーになれるような研修を開催します。今年
は研修事業を市民に公開し、市民と共に学ぶこ
とで、メンバー各自が地域のリーダーとして相
応しい資質の向上させ、地域への認知を高め、
より深い地域との関わりを目指します。
また、会員向けの研修も新会員への基礎的
な研修からメンバーの資質を高める研修など
を年間通じて開催します。皆様と共に、学び
・資質を高め、地域のために活動できればと考
えております。



国際関係委員会

委員長 小林 望

H18年入会 (有)イースター式典社 S57年生
2010年は西宮青年会議所60周年、
ならびに(財)西宮くすの木会が
30周年を迎えるにあたり、新たな発展へと繋
がるよう活動いたします。2009年には、姉妹
締結の調査、西宮くすの木会の新たな発展、
ASPACへの参加、ILSO会議の検証、JCI
の窓口などの国際事業を担って参ります。西
宮JICの西宮外交官と言ふ気負いでメンバーと
共に邁進してまいります。



監事 高橋 正佳

H12年入会 (株)パラティナーフォーラム
S45年生
新年明けましておめでとうござい
ます。入会9年目の本年度は、監事としてこれ
までとは違った目線で係わりをもつ事と
なります。60周年という大きな節目とする本
年、次へのステップとして大切な時期と位置
付けるこの1年、LOMの更なる躍進へ『巧妙
且つ大胆に』職務を全うしたいと思います。ど
うぞよろしくお願いいたします。



副理事長 平田 浩之

H15年入会 平田建築設計(株) S46年生
謹んで新春のお慶びを申し上げます。
昨年は、専務理事の大役を務めさせて
いただき皆様には多大なるご協力とご支
援を賜りまして、務めることが出来ました。
有り難うございました。
そして、本年、まちづくりと青少年を担
当する副理事長を拝命しました。今までの
経験をいかしながら、社団法人西宮青年
会議所の59年目の歴史を「巧妙且つ大胆に」
作り上げたいと思います。本年もど
うぞ宜しく御願いたします。



副理事長 鳴見 裕貴

H14年入会 (宗)聖天寺 S50年生
新年あけましておめでとうござい
ます。本年度は、未来ビジョン委員会と
国際関係委員会の担当副理事長を仰せ
つかりました。西宮青年会議所は、60
周年を目前とし、この一年間はLOMの
方向性やメンバーの今までの以上、意
識改革並びにメンバーの拡大と様々
な変革が必要となり、来る60年に向
け大変重要な年になるものと思
います。現在の社会情勢は非常に
厳しく100年に一度の世界大不況
だと言われていますが、我々青年
会議所は、このような時代から
こそ今までの真価が問われる
物だと思います。過去の検証も
大事なのかもしれませんが、
それ以上に我々青年会議所メン
バーは、明るい社会の現実に向
け未来を語らなくては出来ませ
ん。私自身も、今までの以上、
気概を持ち西宮の伝統を意
識しながら行動していく所存
です。どうぞ一年間よろしく
願います。



未来ビジョン委員会

理事委員長 星山 平

H18年入会 星山設備工業 S47年生
我々未来ビジョン委員会では6
月度創例会、来る60周年の準備
及び調査研究2011年近畿地区
会員大会主管に関する調査研
究、登録業務国内姉妹締結に
関する業務と西宮青年会議
所にとっても方々を左右する
大変重要な事業を任せて頂
いております。その為にも年
間数回のオープン委員会を
開催予定しております。西宮
青年会議所の未来について、
一緒に考えて行きましょう。
オープン委員会の日はメール
にて事前に報告させていただきます
ので、予定の会うメンバーの
皆様ぜひご参加ください。



会員拡大委員会

理事委員長 大迫 康二

H19年入会 大迫司法書士事務所 S48年生
まず拡大については、メンバー全員は
もちろんのこと、先輩方にも積極
的に連絡を行い、紹介・情報集
集に努めます。またアンケート
等を実施し、会員拡大の重要
性をメンバー全員が認識する
よう導きます。しかし紹介の
みに頼らず、西宮市民や各企
業に認知してもらおうと広報
・訪問等を積極的に行います。
そして1年を通じて会員拡大
方法を立案し、将来の拡大手
法確立を目指します。新入会
員には毎委員会ごとにオリ
エンテーションを実施して
社会貢献と自己磨きの姿勢
へと導きます。そして青春の
居酒屋や市民祭ブースに出
展してJCの基本となる3信
条を体感してもらいます。ま
た、出向の志を育むため、各
種大会に積極的に参加でき
るような企画を盛り込みま
す。11月度例会では1年
間の成長の集大成を形にし、
青年会議所活動の魅力を実
際に感じて頂き、誇りある
JAYCEEへと育ててまいり
ます。



青少年関係委員会

委員長 川崎 孝広

H15年入会 (有)川崎興産 S51年生
子供達の見本となるような後
姿を見せることの出来る大人
の層を厚くするたため、子供
だけではなく、大人も共に学
び育立した大人を目指すとい
うことを前提に、青少年成
業に関わって参ります。親
子の触れ合い、共に感じる
達成感から、家族間での思
いやり、感謝の気持ちを高
めて頂ける事業を企画して
おります。また委員会にお
きましては、各自小さな役
割からの責任感の自覚を第
一に、委員会メンバー全体
で、何事にも前向きに活動
いたします。子供の成長は直
ぐに表れるものではないと思
います。しかし何時の日か、
私たちの頑張り、何かのき
っかけを与えるものになる
よう気持ちがブレないよう
しっかり態度で取り組んで
まいります。



監事 大野 稔

H12年入会 (有)甲南園芸 S45年生
今年度も昨年に引き続き、監
事を務めさせていただきます。二
年目の役職として、最古参の
メンバーとして、自分自身
に厳しく、率先遂行!監事と
して、メンバーひとりひとり
と、嫌われるような立場にな
れたらうれしく思います。
西宮青年会議所は、60周年
を目前に、過去と未来の狭間
の中で生まれかわろうとして
います。2009年度役員とし
て、その担いの一助になるた
めに、「巧妙且つ大胆に!」の
スローガンのもと、頑張っ
ていきます。



副理事長 矢嶋 嘉彦

H13年入会 (株)上八 S48年生
不況の嵐は益々厳しさを増し一
層の不安と状況不明の色を濃
くしております。しかし、こ
んな時代だからこそ困難なこ
とから逃げずはだめなのです。
私達が、本当に何をしなければ
いけないのかを、Jayceeとし
て、企業人として、又家庭人
として、再考し訓練しなければ
なりません。今一度、「明るい
豊かな社会」の実現に向けて、
先輩方々の教えを引き継ぎ、
時代にあつたチャレンジを
続けていこうと大事だと思
います。本年度は、広報戦略
委員会・交流委員会の2つの
委員会を担当させていただきます。
飯森委員長率いる広報戦略
委員会では、広報誌の発行
が大事だと、ホームページ
を通し対外に向けてのPR等、
広く一般の方にも伝わりやす
い広報活動を行います。鈴木
委員長率いる交流委員会
では、メンバー同士が真の友
情で結ばれ、心の交流が
出来るよう活動してまいり
ます。最後となりましたが、
一年間副理事長として、一
生懸命努めさせていただきます。



広報戦略委員会

理事委員長 飯森 良光

H18年入会 (宗)越木岩神社 S51年生
ホームページの活用、マス
メディアへのプレスリリース、
行政関係機関との連携を重
視し、対外広報を戦略的かつ
攻撃的に実践することによ
り、西宮青年会議所の活動
内容や公益性、存在自体を
アピールしていきます。その
中で地域社会における青年
会議所の存在価値や意義を
確認すると共に、市民や
行政への認知度や理解度
向上に努めてまいります。



地域変革委員会

理事委員長 村松 英樹

H19年入会 (株)村中 S45年生
地域変革委員会では、地域
に対する関心や愛着が薄れて
しまっている一因として、
地域に住む人々に対する「感
謝する心」「思いやる心」
が希薄になつたからではな
いと考えています。そこで
西宮に暮らす方々に地域に
対する関心や愛着を持って
いただけるように歴史認識
ツアーやコンサートまた製
作懇談会や公開討論会を催
したいと考えております。
当委員会ではメンバーが
持つ力をフル活用し、協
力し合い助け合つて、地域
の発展に臨んでいきたい
と考えております。



交流委員会 委員長 鈴木 康司

H13年入会 (株)鈴木硝子店 S45年生
情報伝達手段が進化する現代
社会の中で、言葉や考えを
伝えるには便利になりました
が、「思い」を伝えるには、
やはり直接会って顔を見合
わせて話をしないと「友情」
は芽生えてこないと思
います。JC3信条の「友情」
をテーマに様々な事業を展
開していく各委員会と横
の繋がりを広げていき、全
てのJCメンバーにJC活
動の素晴らしさと「真の友
情」が芽生えるよう交流
事業を進めてまいります。



事務局 事務局長 小林 英明

H18年入会 (株)ライゾコーポレーション
S44年生
メンバーの皆様が、諸先輩
方の築かれた歴史と伝統に
対して敬意と、そのモチ
ベーションをあげて例会や
事業に取り組んでいただけ
るよう縁の下からしっかりと
支えてまいりたいと思
います。2月度例会にお
いては本年度の各種事業へ
の出席率向上につながる
ような内容を企画しま
す。京都会議への役員、登
録業務、LOMナイトの開
催においては、一人でも
多くのメンバーが参加
いただけるようにつと
めます。会議の設営、議
事録の作成、定期発送の
実施、案内文の期限内返
信の厳守など、「当たり
前」の事を当たり前にし
るこそが事務局の最も
重要な役割と認識し、堅
実かつ正確に任務の遂
行に努める所存です。ま
た、事務局メンバーが
各々の役割をしっかりと
認識し、思いやりの心
で互いにサポートし合
いながら、一年間の任
務を邁進してまいり
ます。

2008年度西宮青年会議所の活動

1月

新年名刺交換会
1月例会「新春賀会」
京都会議
京都会議LOMナイト
定時総会
クアラルンプールJC来日



新年名刺交換会

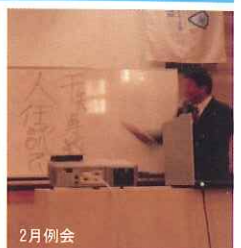
「新春賀会」
新年を来賓・関係諸団体・OBの皆様と共に祝い、また新年度の体制と所信を披露します。
「京都会議」
新しい年を迎えて、最初に全国のJCメンバーが京都に集う重要な会議・祭典です。



京都会議

2月

2月例会
「夢に向かって跳ばせ情熱!!」
～燃焼と輝く未来にむけて～
兵BLJC議員懇話会
兵BL会長座談会
新会員研修会



2月例会

3月

3月公開例会
「まちづくりフォーラム2008」
～環境問題の「常識」を考える～
日本JC総会
会頭座談会
定時総会



会頭座談会



3月公開例会

4月

4月公開例会
「小さな声を受けとめていますか？」
～認めよう子どもの個性、まっすぐ伸ばそうあるがままの個性～
お花見
「ゼロからの風」上映



4月公開例会



4月公開例会

「公開例会」

西宮JCでは、講演会や研修事業などの一部を広く市民の皆様にも公開し、JC活動にふれていただく機会を設けさせていただいております。情報はホームページ・チラシ等でご確認下さい。

5月

5月公開例会
「今だから、考えよう自分の夢・未来」
～あなたは夢を持っていますか？夢に向かって何をしていますか？～
ASPAC韓国釜山大会



5月公開例会



ASPAC韓国釜山大会



ASPAC

「各種大会」

JCでは地域・県・地区・全国、そしてアジア・世界へと繋がる各種大会が開催されます。各地域、世界から集う仲間との交流も、JCの楽しさ・魅力の一つです。

6月

6月創立記念例会
新会員研修会



6月創立記念例会

7月

7月例会
「教育再生！」
～様々な輝く次世代を担う～
サマーコンファレンス2008横浜
近畿地区会員大会新宮大会
阪神7合同事業スポーツ大会



7月例会



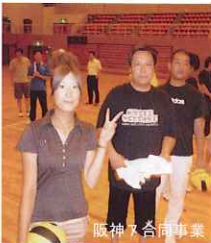
サマーコンファレンス



サマーコンファレンス



近畿地区大会



阪神7合同事業

8月

8月納涼例会
「家族の祭典」
～日ごろのご協力に感謝をこめて～
第33回にしのみや市民祭り
兵庫県知事との懇談会
兵庫ブロック会員大会



8月納涼例会



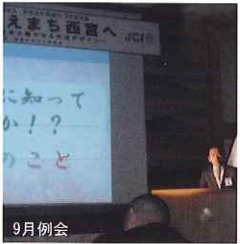
にしのみや市民祭り



兵庫ブロック会員大会

9月

9月例会
「ほんまええまち西宮へ」
～家族が生き生きと暮らせる生活デザイン～
青少年キャンプ事業
芦屋JC交流事業



9月例会



青少年キャンプ事業



青少年キャンプ事業

10月

阪神7合同例会
「これからの企業リーダーの在り方」
～リーダーに求められるもの～
全国会員大会浜松大会
西宮JC0B会
西宮市長選挙公開討論会



西宮市長選挙公開討論会



西宮市長選挙公開討論会



阪神7合同例会



西宮JC0B総会

11月

11月例会
「笑顔で暮らせる安心のまちにしのみやの創造」
～愛と心を込めた防犯の取り組み～
JCI世界大会ニューデリー
兵庫BL会員会議所会議
EWCエコトレード資金授与式
会員研修事業



11月例会



第四案 11月例会

12月

卒業例会
「いつまでも堂々」
12月定時総会
阪神7青年会議所大忘年会
卒業生を囲む会



卒業例会

その他に・・・
西宮JCでは、記載の活動の他にも西宮くすの木会や、にしのみや市民祭り実行委員会などの外部団体への出向、日本JC等の委員会への参加など、様々な活動に参加しています。
また、各委員会がそれぞれに委員会を開催し、議論し懇親を深めています。



新会員研修



西宮くすの木会研修会

Nishinomiya Jaycees Interview

インタビュー 知新

西宮JCに関するインタビューをお届けする「Nishinomiya Jaycees Interview」～インタビュー 知新～では、様々な角度から西宮JC自体を分析・紹介し、また西宮JCに関わる周辺の情報をお届けします。

今回は2009年度第1回目として、西宮JC OBの方々に、西宮JC現役メンバーへの応援メッセージと、JCをまだご存知ない方に向けて、西宮JC-PRコメントを頂きました。



2008年 OB総会での講演にて 第5～11代理事長を歴任された長部文治郎先輩 (大関(株)名誉会長)



松井 敏夫 先輩
S47年卒
日本環境(株)・日本浄水(株)代表取締役会長
第18代理事長、日本JC論説委員
第18回近畿地区大会実行委員長等を歴任

40年の昔日は渺として霞み、あまたの思い出も、深みゆく霧の彼方へ消えて行くのみ。さわ云え、互いに交したる盃の、友情の雫は今も身に沁む。後輩諸賢、忘却する勿れ、青春の一駒にきざまれし情熱と、更には心に灯せる友情のあかりを。

私たち若い現役メンバーの活動は、先輩の皆様によって支えられています。



松本 千歳 先輩
S59年卒
(社)阪急福祉会 新甲東保育園 理事・園長
第33代理事長
西宮市銘酒の町宣言を採択される等ご活躍
私は現在、西宮夙川ロータリークラブのメンバーです。23年前、創立に関りましたが、その時の会員募集に青年会議所時代に知り合った人脈なしには選考できませんでした。「振り返れば人あり」会員の皆様JCは「人もうけ」をさせてくれる団体です。卒業後、ちょっと休んでから「夙川クラブ」に来ませんか。待っています。



木下 雅勝 先輩
H1年卒
(株)アップ 取締役社長
第36代理事長
日本JC経営開発研修委員会委員長等ご活躍
13年間のJC生活でした。兵庫ブロックや日本JC出向で多くの経験と友人を得ました。異業種の交流が自然な団体でした。卒業後もJCでの会議運営や事業への取り組みが大変役に立ちました。「40歳卒業ルール」が最高です。多くの青年にJCワールドを味わって頂きたいと思います。



(株)アップ(研伸館)西宮校

西宮青年会議所は、日本で『5番目』に設立された青年会議所です。創立以来58年間の歴史と伝統に誇りをもち、また変革者として次世代への扉を切り拓きます。



石井 恭子 先輩
H19年卒
(株)布引礦泉所 代表取締役
NPO法人こども環境活動支援協会 理事
2005年創立55周年に専務理事を務め、その後副理事長・監事を務める等ご活躍

JCは「出会い」の宝庫です。その出会いは、まさに私のJC活動の原動力であり、その関わりによって随分と磨かれたと思います。JCで培った友情に境界はありません。人や物事との間に、境界(境界線)を感じるるとき、それは私自身の心が作っているものだと思うようにしています。ぜひ境界のないJCを体験してくださいね。



篠原 正寛 先輩
H14年卒
西宮市議会議員
第50代理事長

何事も失って初めてわかる、とは言いがたが、OBから贈る適切な言葉はこれ以上の表現が見つかりません。純粹、熱気、利他的、正直、冒険、社会的、組織的、継続的な世界。ビジネスでも政治でも、実存社会がこれと対照的であることを考えると本当の自分を表現できる殆ど最後の機会です。現役諸君、続けてください。苦しくとも。



於 2008年6月創立記念例会
歴代の理事長により蠟燭の灯火が継承される。

400名を越えるOBが、我々西宮JC現役メンバーの応援団です。



東村 将徳 先輩
H20年卒
(株)アッシュ・シー・クレアシオン
(旧社名(株)アンリ・シャルパンティエ)
日本JC菓子部会常任委員や委員長2回、LOMでは最終年度に選挙管理委員会委員長を務められ、昨年ご卒業。

私はJC活動を9年間続け昨年40歳を迎え卒業しました。入会する前は、ケーキ屋を商売としていたことから、会社を通してしか社会が見えていませんでした。しかし今では、JCを通して知り合った北は北海道から南は鹿児島まで、たくさんの友人・先輩・後輩に出会うことが出来ました。JCは見聞を広め、多くを学べる環境だと思っています。



古野 清之 先輩
S54年卒
古野電気(株)代表取締役会長

未曾有の経済危機の中で生き残るために、イノベーションが重要だと思います。創造力・独創性を駆使して、他とは違うものや仕組みを考えて勝負をかけましょう。厳しいときだけに、皆が一層一致協力してイノベーションしよう。



今西 永兒 先輩
S61年卒
プロイロリック&アソシエイツ日本エージェント 支社長

私は現在米国のロビイストとしてよく渡しますが、当初私が米国上院議員等から信頼を得た要素は、私が①神主②ボーイスカウト役員③JCのOB等であるでした。私の後援会役員は全員JCのOBです。有り難い事です。今でも私をJCに紹介してくれた先輩方に感謝しています。現役の皆様も多くの縁を作ってください。



吉井 良昭 先輩
H3年卒
西宮神社 宮司
西宮神社社会館で例会を行う現役メンバー皆さんの若い力、地域社会へ奉仕する姿、会員間で固く結ばれた友情を拝見しますと、西宮のこれからの益々の発展を願うものとして、いつも頼もしく思っています。これからの西宮JCメンバーのご活躍と、更なる発展を祈念申し上げます。



西宮神社 月に1度のメンバー全員が集まる例会は、基本的に西宮神社社会館で行われます。



半田 まゆみ 先輩
H14年卒
(学)阪神専修学園
ヘアラルト阪神美容専門学校 理事長
2001年度副理事長、2002年度監事を務め、兵庫ブロック・日本JCにも積極的出向されご活躍

西宮JC50年目に初の女性理事となり、西宮JC初のグランドスラム(4エリア会議全出席)を達成したことが私の記録であり、喜びでした。ブロック、地区、日本へも出向し、世界組織であることを活かして国際アカデミーやASPAC、世界会議にも是非参加してグローバルな活動を広げてください。



アンリ・シャルパンティエ 酒蔵通り店

それぞれの時代で人は変わり、手法や表現は異なっても、創始の「志」は脈々と受け継がれ、50年を超えて今も現役メンバーの手で年代記は綴られ続けているのです。

青年会議所について

What's JC? 青年会議所って…

JC(青年会議所)とは、『明るい豊かな社会』の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は、人種、国籍、性別、職業、宗教の区別なく、自由な個人の意志によりその住居する各地の青年会議所に入会できます。

50年を越える歴史をもつ日本の青年会議所活動は、めざましい発展を続けており、現在、700余の地域に約4万名の会員を擁し、全国活動の総合調整機関として日本青年会議所があります。全世界に及ぶ青年活動の中核は国際青年会議所(JCI)であり、100カ所の国及び地域に各青年会議所(NOM)があり、約25万人が国際的な連携をもって活動しています。

日本青年会議所の事業目標は、『社会と人間の開発』です。その具体的事業として我々は市民社会の一員として、市民の共感をもとめ社会開発計画による日常運動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導能力の開発を押し進めています。さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を造り出すため、市民運動の先頭に立って進む団体、それが青年会議所です。



長谷川孝
H13年入会
長谷川歯科医院
昭和44年生まれ

JC 運動の主体は常に「地域」です。

全国のメンバーが、自らが暮らすそれぞれの地域から、国を考え、世界を見つめています。



米国ミズーリ州セントルイスの小さな青年社会活動から生まれ、全米、そして世界へと広がっていったJC運動の国際機関であり世界最大の青年団。日本は1951年に加盟。

全国的レベルの運営についてLOMと協働し総合調整にあたる。国家青年会議所として政策提言を行い、国際的には国を代表する。ブロック、地区、NOMはすべてLOMからの出向者によって構成される。

都市ごと、あるいは市部・町村が集まった形で組織され、すべての会員はLOMに所属する。



津久井進
H20年入会
芦屋西宮市民法律事務所
昭和44年生まれ

社団法人西宮青年会議概要

社団法人西宮青年会議所(西宮JC)とは、“明るい豊かな社会”の実現を目指し、様々な活動を行なう団体です。次代の在るべき姿を見据え、市民・企業・行政・諸団体と連携しながら主体性を持って活動を行なっています。産業・経済・政治・文化など、社会を様々な角度から多面的に捉え、それらの改善や発展のための研究、社会開発事業や青少年問題に関する事業など、様々な運動を繰り広げています。

また、西宮JCは次代の担い手としての責任を自覚する青年(20~40歳)が集う団体です。同じ理想と使命感を持つ青年が相集い力を合わせることで、友情を育み、互いに影響し合い、若さが持つ無限の可能性を引き出しあっています。

日々の活動や研修事業を通して、社会・地域のリーダーとしての指導者能力を鍛えることも行ないます。



宇宿加奈
H18年入会
ワンダフルバー
昭和58年生まれ

西宮青年会議所入会の勧め

入会の勧め

「明るい豊かな社会」の実現を目指す青年会議所運動の基本の一つには、地域の産業を担う青年経済人が人的ネットワークを広げ、さらには青年会議所の各種事業を通じて切磋琢磨し、厳しい経済情勢のなかにあっても力強いリーダーシップを発揮できる“人財”を“開発”することにあります。

「一人でも多くの、志を高く持つ仲間に出会いたい！」との一念で会員拡大事業に取り組んでおります。メンバー一同、共に夢を語り合える仲間として、青年会議所の扉を開いて頂けることをお待ちしております。



豊田耕平
1120年入会
(株)パーソナルワン
昭和62年生まれ

JCに入会すると何が得られるの？

「仕事が忙しくて時間がない」と思っていないですか？

社会人にとって時間コントロールほど難しいものはありません。自分は時間の使い方が上手なのか、もっと上手な時間の使い方はないか、時間の使い方を知りたい！

JCには経済界で活躍をしながら、まちづくりやボランティア活動に取り組む青年経済人がいます。



北川泰寿
1114年入会
兵庫県議会 議員
昭和44年生まれ

時間の使い方の上手は人に出会い、一緒に活動して学ぶことで、自分も成長することが出来ます。

新たな自分の発見。良い影響をお互いに与え合う人間関係。自分の仕事にフィードバックすることができる活動。

そこにJCの良さがあるのです。

その他JCメンバーに入会によって得られたと思うことを聞いてみました。

- ・ JCで出会う仲間は、人生において大きな財産となります。
 - ・ JCで培われたネットワークは、ビジネスに大きな力となります。
 - ・ JCで体験する様々な活動は、自らの企画力や実行力を高めます。
 - ・ JCのシステムの中から組織運営を学ぶことが出来ます。
 - ・ JCでしか体験できない様々な自己啓発トレーニングを体験できます。
 - ・ JCでなければ会えない人々との出会いのチャンスがあります。
 - ・ 地域を支える我々のOBは、強力なサポーターとなります。
 - ・ 地域社会で活動されている方々との交流や情報の交換ができます。
 - ・ なかなか聞くことの出来ない著名人の講演や、多彩な行事が企画されます。
 - ・ パソコンやLANなどの知識が得られ、経営にフィードバックできます。
- など等

お問合せ先 社団法人 西宮青年会議所 事務局

〒662-0854 兵庫県西宮市櫛塚町2-20 西宮商工会館 5F

TEL:0798-33-1615 / FAX:0798-26-5202

URL: <http://www.nishinomiya-jc.or.jp/>

E-mail: info@nishinomiya-jc.or.jp